

死事實現認證明書

現住地 [Redacted]

現住所 本籍地ニ同シ

所屬部隊 憲兵第六十九部隊

徵集年次 昭二八 氏名 [Redacted] 官等級 陸軍上等兵

右ノ者昭和二十年八月二十六日 時

分北島ニ於テマダリヤニ依リ戰傷

病死シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和二十一年十二月三十一日

所屬部隊 憲兵第三五十六大隊 職名 班長

官等級 陸軍上等兵

氏名 [Redacted]

注意 一、死亡地點、受傷部位、病名等判明シタルモノハ詳記ス

二、職名之中、小隊長、砲手、操縦手等ハ詳記ス

38-11

現認證明書

地方世話部

所屬部隊 被隊三七〇〇部隊(混成歩兵隊)

本籍地

死亡年月日時

昭和二十年八月二十日

死亡時刻

時分

死亡場所

死亡事由

姓名

死者

死亡年月日時

昭和二十年八月二十日

死亡時刻

死亡場所

死亡事由

姓名

留守宅住所氏名

戦病死

戦病死

戦病死

戦病死

戦病死

戦病死

死亡時状況

19.8.28 比島七ヶ島上陸以来、身体不振、折マラリヤ及び下痢ヲ起シ、陣地工築作業從事セシテ、食糧等不足ニシテ、20.8.27 頃、再び下痢ヲ起シ、遂ニ20.8.27 マラリヤ兼腸炎ニ死ス。

死者関係

補充要員トシテ入隊以来、同一部隊ニ居テ、同人と起居ヲ共ニシ、戦死トシテ遇レル者、20.8.4 補充要員トシテ上陸要員ニシテ

右現認證明致します

昭和二十二年一月二十日

現認者

本籍

現住所

所屬部隊

官等氏名

陸軍上等兵

被隊三七〇〇部隊

陸軍上等兵

次川

10-1

戦歿者確認(證明)書

一、死歿者所属部隊名(通稱號) 第十四方面軍野戰自動車廠(威)。六八(部隊)

一、徵集年 役種 兵種

一、官 等(死歿前) 上等兵 (死歿後)

一、氏 名 [Redacted] 年 月 日生

一、死歿場所 北郡ルン島キアレ格レ地方入將

一、死亡區分或ニ事由 戦死

一、死歿年月日時間 昭和二十年八月二十七日

一、死歿者本籍地留守擔當者 [Redacted]

右確認(證明)ス

昭和 年 月 日

元所属部隊 第十四方面軍野戰自動車廠

現住所 [Redacted]

元官等級

氏名・印 [Redacted]

(註) 死亡事由、場所ハナルベクアラウシタ特ニ暴戦後ノ死亡ハ則チニ、生死不明ニテワケテソノ前後ヲアラウシタ事知ラセドイ

宛先 [Redacted] 地方世話部認定係

35-10

死亡確認証

氏名

部隊名(固有)

(通稱)

死亡年月日

場所

病名

當時階級

南方第十二陸軍病院

成第一〇六一二部隊

昭和三年八月至七月午前

北部ルン島第二乙子

マリア 兼 脚気

陸軍衛生上等兵

右に記述の死亡が事実であることを確認す

成第一〇六一二部隊

元陸軍衛生部長

157-10

昭和二十一年八月二十七日

死傷現況(確認)證明書

本籍地 [redacted] 所属部隊 [redacted] 階級 [redacted] 氏名 [redacted]

一 死亡年月日時 昭和二十一年八月二十七日 時 分

一 死當場所 長官中島ノリヲオノリノ前ノ西ノ山中

一 死因 匪命

傷(病)名 頭部左側破片刺

遺骨(品)の 有之

一 死亡當時状況

第三十三師団方面前進中敵集積中砲火ヲ受テ斃死

右現況(確認)す

昭和二十一年八月二十七日

現況者 [redacted]

所屬部隊 [redacted]

階級 [redacted]

氏名 [redacted]

[redacted]

35612



戦死確認書

本籍

戦死当時住所

氏名

当時 四十一才

右の者は大東亜戦争中に留現地比律賓群島ミンダナオ島
ダバオ市に於て日本陸軍砲台部隊の軍属として採用せられ判任官特
選にて従軍中同市タンシンに於て地雷爆発の死に就いた

(昭和二十一年八月二十一日頃と記憶す)

私は本人と同県出身者として兼ねて予より親交あり且当時附近に
居り其の戦死を確認した者であります
右の通り証明します

昭和二十六年九月五日

278-114

The image shows a table with 12 vertical columns. The table is mostly empty, with some faint, illegible markings. A dark horizontal bar is located at the bottom of the table. On the right side of the table, there is a small circular stamp or mark.

死亡事實(現認)證明書

本籍地

[Redacted]

現住所

[Redacted]

所屬部隊 旭二八部隊本部

徵集年地

氏名

[Redacted]

右ノ者昭和~~二十~~八年八月二十日九時

分タ~~テ~~於~~テ~~マ~~リ~~依~~リ~~戰傷

病死シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和~~二十~~八年九月十日

所屬部隊 旭二八部隊本部

官等級 陸軍少佐

氏名

[Redacted]

注意 一、死亡地點、受傷部位、病名等判明シアルモノハ詳記ス

二、地名ハ中、小隊長、砲手、操縦手等ト詳記ス

48-1)

死亡事實(現認)証明書

本欄 住所

[Redacted]

現在 所

本 月

所屬部隊

南大軍總司令部

員 集 姓

昭 才 二

氏 名 級

陸軍一等兵 [Redacted]

右ノ者昭和二十年八月十八日七時
分本隊於テマツリヤニ依リ戰傷
瘡死シタルコトヲ證明(現認)ス

昭和二十七年二月二十一日

所屬部隊

陸軍九三職 名才二

官等級

陸軍一等兵

氏名

[Redacted]

注意 一、死地、受傷部位、病名等判別シアルモノハ詳記ス
二、職名ハ中、小隊長、砲手、操縦手等ハ詳記ス

51-10

現認證明書

本籍地

所屬部隊

官名

階級

死亡前

死亡後

没種 與種 年次 二補 工兵

一 死亡年月日 昭和三年八月二十日

一 死亡場所 北野九ツツ島 フトツツニ行テ

一 死亡原因 戦死

一 遺骨の有無 遺骨あり 遺骨は 昭和三年五月頃 北野九ツツ島にあり 現任所 〇〇〇〇

一 遺族現住所 〇〇〇〇 本籍地 〇〇〇〇

一 右相違無キこと証明

昭和三年 〇月 〇日

現住所

現認者官等氏名 〇〇〇〇 〇〇〇〇

死亡證明書

所屬部隊

照本行

海軍部

通稱

海軍部

姓名

職別

現任

籍貫

現任

現任

現任

現任

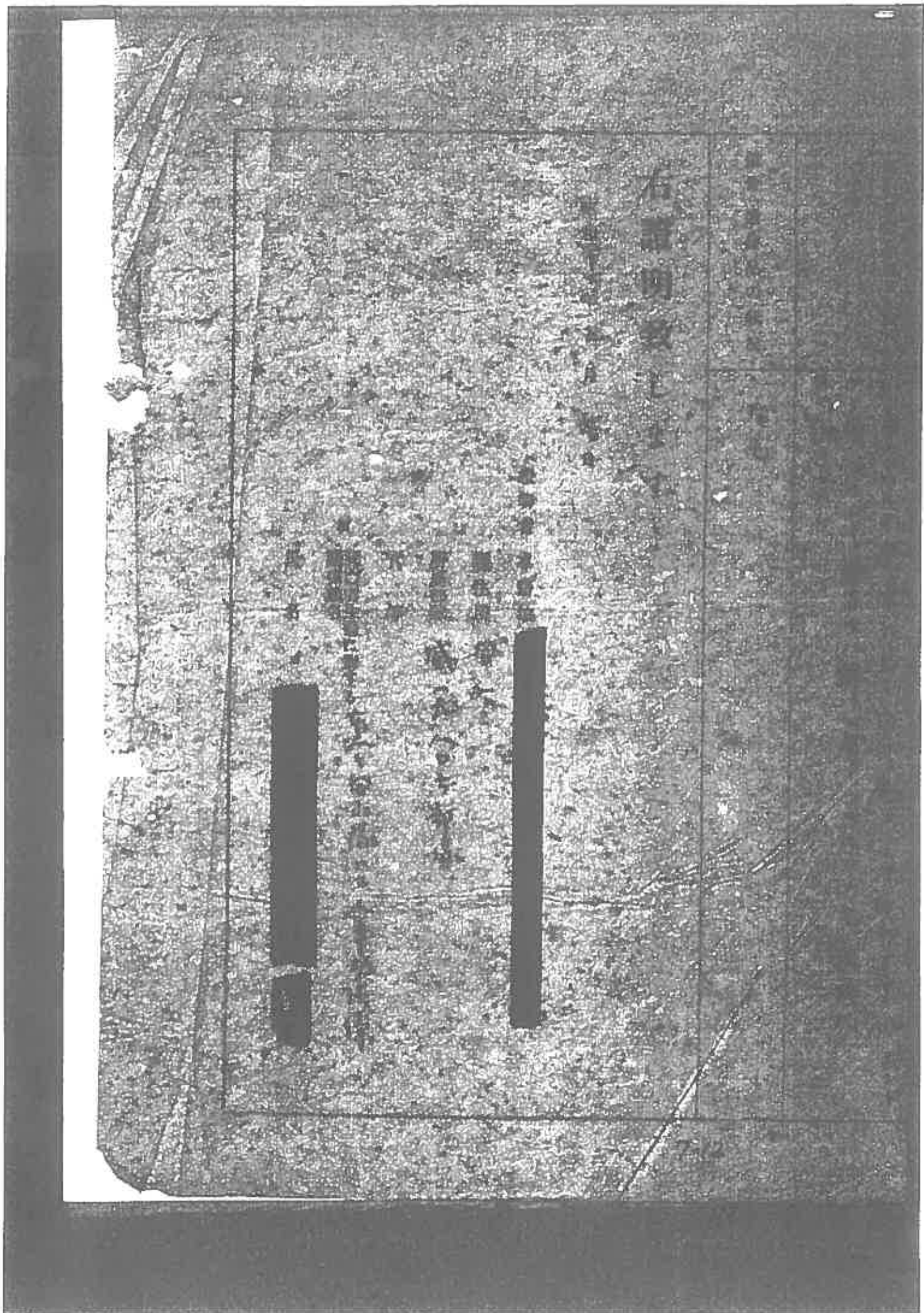
現任

現任

現任

現任

7-11





昭和二十三年 月 日

地方世話部 死亡者 認定調査票

昭和二十三年 月 日 製
留 守 業 務 課

所屬部隊名 固行名 野重十三隊 通稱名 三七七〇

本籍地

年級 服 役 補 兵 野重 官 防上死 後上死 氏名 比島 氏名 比島

死亡年月日時 昭和二十三年八月二十九日 死亡場所 比島 氏名 比島

死亡原因 戰病 傷別名 傷病不明

現住所 日本籍地 妻 氏名

遺骨状況 現地埋葬 無

右現認可

野重第十三隊

陸軍任長

野重第十三隊

官給	官給
印檢	認定進級告知記録

戦死証明書

一、戦死者本籍地

戸主名 齋藤 戸主 幸人 氏名

年 月 日生

二、所属 團 部隊名

北角 派遣 第一 四 部隊

三、戦死者 徵集年

昭和十四年 役種 予役 兵種 歩兵 死亡 師官 等 級 陸軍 少 将 官 階 級 昭和 年 月 日

四、戦死年月日時刻及場所

昭和十四年八月三日 島司 小 洲 公 事

五、戦死 現認ノ 程度

推定

六、遺骨 歸還ノ 有無

無

七、戦死 當時ノ 状況ノ 概要

隊本部より連絡員として下四名を別記日時場所
に送るが今更には言明命令部より連絡員として終戦を知りたる
が連絡員として送るが今更には言明命令部より連絡員として終戦を知りたる
が連絡員として送るが今更には言明命令部より連絡員として終戦を知りたる
が連絡員として送るが今更には言明命令部より連絡員として終戦を知りたる

八、死亡 區分

戦死 事由 詳 發病年月日 昭和 年 月 日

九、其ノ 他

上陸地 戦死 者 等 二 人 中 一 人 不 能 歸 還 入 隊 申 立 渡 上 陸 年 月 日 及 上 陸 地

〇 遺族ノ 現住所

[Redacted]

番

戦死者下ノ 親類

氏名

[Redacted]

右ノ 通り 戦死 セラ ン タル コトヲ 證明 候 也

昭和十四年 月 日

證明者 住所

[Redacted]

戦死者下ノ 關係

親友

所属 部隊 名

第一 四 部隊

兵種 歩兵 官 等 級 陸軍 少 将 官 階 級

氏名

[Redacted]

印

市町村長證明箇所

[Redacted]

昭和二十年八月二十一日

一、死者所属部隊名(通稱) 原第... (死後)

一、徵集年 昭和二十年八月二十一日

一、官給(死後) 兵種(死後)

一、氏名 [Redacted] 年 月 日生

一、死後場所 [Redacted] 死亡原因 [Redacted]

一、死亡原因(事由) [Redacted]

一、死後年月日時間 昭和二十年八月二十一日 時

一、死後者本籍地留守番番

右確認(證明)ス

昭和二十年八月二十一日 元所属部隊名 原第... 日

現住所 [Redacted]

元官等級 [Redacted]

氏名 [Redacted]

註 死亡事由、場所ハナルベククソシク特ニ終戦後ノ死亡ハ明細ニ生死不明者ハソノ前後ヲクワシクオ知ラセ下サイ

宛先 [Redacted]

昭和二十年八月二十一日

和語及び音訳通説

邦

邦名

担名

地区

区分

A. 資料提供者 B. 未詳者資料

詳細な人名 とD	詳細な状況	通所時期	所属 氏名	経緯
本行 大	和語正行の資料	昭和 初年 月 日	氏名	通 査
所屬 氏名		甲 乙 丙 丁 区分	氏名	以 7 17
氏名	乙 丙	乙 丙	氏名	氏名

無

申

昭和33年5月16日

事
實
記
錄

本籍地

現住所

新嘉坡

馬尼刺陸軍航空廠第一修理廠
比島波遣成第一五三二部隊

昭和一二 以陸一補 陸步兵

一等兵
上等兵

留學
501#3
昭和
17年

留學地
所

本籍地同

專

代名

昭和一九五八 門司港

昭和一九八一五

概要

自昭和一九八一六

馬尼刺陸軍航空廠第一修理廠
勤務 加入

